

まつり展示コーナーに取り組みました

安居地区には“オシッサマのお渡し”の他、各町内には昔から受け継がれている独特のまつりがあります。資料室あごとくにその展示コーナーを設けるため、各まつりの取材や体験をして理解を深めました。

『安居みらい塾—福井学事業—』令和5年度

細坂町 湯ノ花神事



細坂町には、春と秋の祭りのときに行う独特の神事があります。新しい鍋で湯を沸かし、青竹の小枝を束ねたものをその中に入れて式が始まります。四方を清めたら、参拝した氏子の頭の上で、その青竹で三回お祓いします。その時、湯の滴がかかると病気になるか眼病が治ると言われて、参拝者は滴がかかることを願って神妙に頭を下げます。又、細坂町は元旦にはお雑煮ではなくぜんざいを頂くという独特の風習があります。

更毛町 笹巻き(神事)の体験



更毛町にも独特の神事があります。新春1月には、「おんもき様」。6月には、そぶ落し「笹巻き(ちまき)」を奉納します。それは、町内独自のやり方で行われます。伝承が難しくなっていると聞きし、地域の方や子ども達にも“おんもき”や“笹巻き”を体験してもらう計画をたてました。



準備について・・・ちまきを作る準備として、当番の家は、山から笹の新芽を収穫し、綺麗に洗っておかなければなりません。

“オシッサマのお渡し” 福井学成果展示会 於：市民ホール



歴史探訪



吉崎御坊へ二度出向きました。目的は、宗教文化に触れ歴史を学ぶこと。和紙で作られた人形がたくさん展示してあり、その素晴らしさに目を見張りました。歴史を伝えるひとつの手法だと再認識しました。歴史をあらわす藤野源九郎記念館や福井県教育博物館も見学。福井は偉大な方を輩出しているのです。



福井県教育博物館で、NHK朝ドラで話題になった牧野富太郎とイチョウの精子を発見した福井の偉人平瀬作五郎の特別展を見学。福井の歴史再発見でした。

展示棚も作っちゃいました



まつりコーナー設置のために、戦争関係の展示品を飾るスペースがなくなり、それに合わせた棚を作ることになりました。DIYの得意な面々は大張り切り。たった一日で仕上げました！

